

人とつながる
安心をつむぐ

HANWA HOSPITAL



HANWA HOSPITAL

長期化する慢性疾患と
ACP(意思決定支援)を念頭に置いた

終末期医療を担う 医療療養型病院

院長ご挨拶



医療法人錦秀会 阪和病院
院長 山本 和己

阪和病院は高齢化社会に相応しい新しい高齢者医療を展開する432床の病院に生まれ変わりました。長期化する慢性疾患とACP(意思決定支援)を念頭に置いた終末期医療を担う医療療養型病院です。高齢化社会において求められる医療の役割も変化し、急性期医療の需要に対して慢性期医療の比重が高まっています。そこには『疾病の治療と生命維持を主目的とする「キュア中心」の時代から、慢性疾患や一定の支障を抱えても生活の質を維持・向上させ、身体的のみならず精神的・社会的な意味も含めた健康を保つことを目指す「ケア中心」の時代へと転換していっています。安全で安楽な医療を提供することにより患者様ご家族の皆様そして地域の皆様が安心して当院をご利用いただけるように職員一同日々努力してまいります。今後とも、より一層のご協力とご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

看護部長ご挨拶



医療法人錦秀会 阪和病院
看護部長 鈴木 明美

新しく生まれ変わった阪和病院で、今後も地域の皆様から愛され選ばれる病院を目指して、患者さま中心の安心・安全・安楽な看護、介護が提供できるように、新たな気持ちで研鑽していきます。阪和病院は、急性期治療を終えて継続治療が必要な患者さまが長期入院をされています。私たち看護部は、温かくやさしさのある看護の提供を理念に掲げて、チーム医療を推進し、少しでも患者さまの入院生活の苦痛が緩和でき、安楽に過ごせることを目指しています。最後まで食べることを楽しむように、また、ADL低下や拘縮の予防、より良い認知症ケアの実践ができることを目標に院内研修の実施や多職種でのカンファレンスを行っています。

沿革

医療法人錦秀会 阪和病院は1957年にわずか40床の小さな病院から開院後、長期に渡り地域の皆様と歩み続け、「やさしく“生命(いのち)”をまもる」の理念の下、現在では都市型長期療養型病院として活躍しています。

理念

安心・安全・安楽な医療を提供し、
患者様から選ばれる病院を目指します

基本方針

- 患者様の尊厳と人権を尊重します
- やさしさとぬくもりを提供し、みんなが笑顔になれるように努めます
- すべての職員が研鑽を重ね、質の高い慢性期医療提供できるように努めます
- 地域との連携を大切にし、開かれた病院を目指します

診療科目

内科・リハビリテーション科・放射線科

入院までの流れ

STEP 1 お問い合わせ

当院、地域社会部へお電話にてお問い合わせください。

阪和病院 地域社会部 医療福祉相談課

TEL:06-6692-1181 (代表)

FAX:06-6105-1294

受付時間:月～土(日・祝除く) 9:00～16:00

STEP 2 資料のご準備

現在の入院・入所先又はかかりつけ医療機関にて必要書類を作成していただき、FAXで情報をご送付ください。

STEP 3 入院判定

STEP 2 でいただいた資料をもとに当院で対応が可能か否か検討いたします。

STEP 4 面談

家族さま等にご来院いただきます。(予約制)

患者さまの状況を詳しく把握され、今後のキーパーソンとなられる方が面談にお越しください。

患者さまの状況を伺い、当院の方針・入院費等を説明いたします。

面談時は保険証等のご持参をお願いしております。

STEP 5 入院

当院から搬送車でお迎えにあがります。(地域、病状等により搬送ができない場合がございます)

ONE DAY

阪和病院で過ごす、患者さまの日々の例をご紹介します



起床

目覚めを促す温かいおしぼりでお顔を拭くことで、1日の活動性を高めます。



診察

主治医の回診です。その日の患者さまの病状や体調を診察します。



口腔ケア

歯科衛生士がお部屋にうかがい専門的な口腔ケアや嚥下体操を行いお口の環境をととのえます。



入浴

寝たまま入れる機械浴、介助でも入れる一般浴があります。入浴後のケアも行います。



薬剤指導

薬剤師がベッドサイドで、お薬の効能・副作用・注意点等の説明を行います。



夕食

お手伝いが必要な方には、看護師、看護補助者による介助をさせていただきます。



対応している食事形態

常食・きざみ食・ミキサー食は同じ味付けで楽しんでいただけます。ゼリー食のご用意もあります。

6:00

8:00

9:00

10:00

11:00

12:00

13:00

14:00

15:00

15:30

18:00

21:00



朝食

患者さまに合わせて、お部屋や食堂談話室でゆっくり召し上がっていただけます。



リハビリテーション

心身機能の維持・回復・強化等を目的として、個々の患者さまに合わせたリハビリ内容を行います。



※写真は人気メニューの一例です。

昼食

食べる機能や病態に合った献立作りを行っています。季節ごとの行事食等入院生活の楽しみになるよう工夫しています。



レクリエーション

風船バレーなどで他の患者さまとの交流を持ち、楽しみながら身体を動かします。



リモート面会

来院が難しいご家族とタブレットを通してお話をしていただけます。リモートでも笑顔が見られます。



お祝い膳

古希・米寿・百寿を祝して患者さまを囲み特別なお膳でお祝いをしています。患者さまの摂食機能に応じて様々な食事形態でご用意します。

他の週間行事



褥瘡回診

褥瘡対策チームによる回診で褥瘡の予防と早く治るための治療、評価などを行います。



NST回診

栄養サポートチームによる栄養状態改善のための評価を行います。



栄養指導

写真やイラストを使用しながら分かりやすい言葉で病院食のポイントをお伝えしています。

月行事



患者さまと季節を感じる取り組み

各部署が協力・連携し、
患者さまの入院生活をサポートします。

部署のご案内

看護部



多職種による病棟総合カンファレンスを行い、情報共有、意見交換を元に患者さまに安心・安全・安楽な看護の提供に努めています。

リハビリテーション部



専門知識・技術を生かして「離床」「食事」「トイレ」などの日常動作練習に取り組み、『その人らしい』生活を支えます。

薬剤部



適切な薬物治療を行うチーム医療の一員として、薬物評価や副作用発現防止のための留意すべき症状や検査項目等を確認しています。

栄養部



様々な合併症、褥瘡、摂食・嚥下障害の病態に応じた食の提供で、栄養改善に繋がるよう各専門職と協力し、栄養管理を行います。

地域社会部



入院のご相談や入院中の心配事・退院に向けてのご相談等、患者さまやご家族に寄り添い、共に考え解決に向けてお手伝いいたします。

歯科衛生部



食べる喜びや話す楽しさをサポートし、誤嚥性肺炎などの感染症を抑制できるよう多職種と連携を行い、口の健康管理を行っています。

検査部



患者さまのお体の負担にならないように、心臓やおなか等の検査はベッドサイドで行うように心がけています。

放射線部



検査内容を丁寧に説明し、放射線被ばく防止をはじめとする安全性に十分注意を払い撮影を行っています。

事務部



阪和病院で働く職員が、全力で患者さまへ医療を提供できるように、職員を「支え」「守る」ことが私たちの役割です。

施設 / 設備のご紹介

病室



談話室



病棟



浴室（一般）



浴室（機械）



リハビリテーション室



ACCESS



- JR阪和線「我孫子町駅」より徒歩5分
- 南海高野線「沢ノ町駅」より徒歩10分
- 大阪メトロ御堂筋線「長居駅」または「あびこ駅」より徒歩20分



医療法人 錦秀会
阪和病院

〒558-0041 大阪府大阪市住吉区南住吉3-5-15
TEL:06-6692-1181
FAX:06-6606-7761

<https://kinshukai.or.jp/hanwa/>

